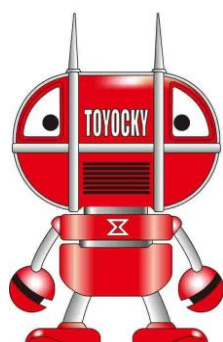


令和6年度 家庭教育を支援するための施策の 実施状況報告書



©豊橋市 トヨッキー

令和7年9月
豊 橋 市

この報告書は、平成29年3月29日に公布された豊橋市家庭教育支援条例第16条に基づき、施策を取りまとめ市議会に報告するものです。

豊橋市家庭教育支援条例(抄)
(年次報告)

第16条 市は、毎年度、家庭教育を支援するための施策の実施状況を取りまとめ、議会に報告するとともに、公表するものとする。

とよはしの家庭教育支援の課題と対策

家庭教育は、父母その他の保護者が、子どもに対して行う教育のことです。乳幼児期からの家族とのふれあいを通して、子どもが、基本的な生活習慣、生活能力、信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的マナー等を身につける上で家庭での教育は重要な役割を担っています。

家庭教育を取り巻く環境は時代とともに変化しています。共働き世帯の増加や長時間労働などにより、家族が一緒に過ごす時間が十分にとれず、家族がそれぞれ個別に行動することも少なくありません。こうした環境変化に伴い、家庭生活を運営していく具体的な経験や能力が不足がちな家庭も増えています。核家族化・少子化が進む中、自分の子どもをもつまで、赤ちゃんに接する機会がないといったケースも見受けられます。

少子化により子どもをもつ世帯が減少し、子育て家庭が地域社会の中で少数派になっていることに加え、家族や職業のあり様や地域の人間関係が変化したことで、親子の育ちを支える様々な人間関係が希薄化し、地域全体で支える家庭教育を困難にしています。

こうした多様な背景や家庭環境があることをふまえ、家庭教育を家庭の努力のみに委ねるのではなく、関係機関が協力しながら総合的に、親としての学びや育ちを応援する取り組みが必要です。

【課題をふまえた重点的な取り組み】

（１）妊娠期から自立（おおむね１８歳）までの切れ目のない支援

- ・ 妊娠期や子どもの成長に合わせた学習機会提供
- ・ 育児の不安や悩みの解消
- ・ 今後親になる世代への親になることについての学習機会提供

（２）福祉・健康・教育部局等、関係機関が連携した専門的な支援

- ・ 関係機関と連携した親の学びの支援
- ・ 課題を抱えた家庭への専門的な支援

（３）地域・多世代が関わる取り組みの活性化、社会的な家庭教育支援の気運醸成

- ・ 身近な地域における様々な世代による顔の見える関係づくり
- ・ 家庭教育を支える地域人材の養成
- ・ 社会的な家庭教育への理解促進、情報の発信

令和6年度 家庭教育を支援するための事業一覧

※令和7年度の組織名で表記しています。

1 親としての学び(第9条)

親としての学びを支援する学習の方法の導入・普及、保護者の学習の機会の提供

事業名	担当課	ページ数
幼児ふれあい教室	子育て支援課	1
パパママ子育て講座	子育て支援課	1
つどいの広場	こども未来館	1
こども未来館子育てプラザの運営	こども未来館	1
親支援プログラムの実施	こども若者支援センター	2
産前・産後サポート事業(参加型)	こども保健課	2
離乳食講習会	こども保健課	2
学校保健連携事業「食生活について考えよう」	こども保健課	3
家庭教育セミナー	生涯学習課	3
子育て学習講座	生涯学習課	3
子育てお悩み解決塾	生涯学習課	4
親子のふれあい、自然とのふれあい事業	生涯学習課	4
赤ちゃん広場	図書館	4
おはなしのへや	図書館	5
初めての絵本との出会い事業	図書館	5
館内託児サービス	図書館(まちなか図書館)	5
児童・生徒に対する男女共同参画教育の推進	市民協働推進課	5

2 親になるための学び(第10条)

親になるための学びを支援する学習の方法の導入・普及、学校等における学びの機会の提供

事業名	担当課	ページ数
赤ちゃんふれあい体験	こども保健課	6
学校保健連携事業	こども保健課	6
性と健康の相談センター事業	こども保健課	6
薬物乱用防止事業	保健医療企画課	7
性と命に関する啓発活動	学校教育課	7
中学生と幼児とのふれあい体験などの学習	学校教育課	7

3 人材養成(第11条)

家庭教育の支援を行う人材の養成、資質の向上並びに家庭教育の支援を行う人材相互間の連携

事業名	担当課	ページ数
子育て支援団体の育成	市民協働推進課、子育て支援課、こども未来館	8
民生委員児童委員、主任児童委員の活動支援	生活福祉課、子育て支援課、こども若者支援センター、関係課	9
子育てサポーターの養成	こども未来館	10
青少年育成事業	学校教育課	10
読み聞かせボランティアの養成	図書館	10

4 関係者の連携(第12条)

家庭、学校等、地域住民その他の関係者の連携した活動の促進

事業名	担当課	ページ数
外国人児童サマースクール事業	多文化共生・国際課	11
学習教室ステップ(生活困窮世帯及び生活保護世帯への学習・生活支援事業)	生活福祉課	11
学習教室ステップ(ひとり親家庭への学習・生活支援事業)	子育て支援課	11
地域未来塾ステップ推進事業	生涯学習課	11
とよはし子育て応援フェス	子育て支援課、関係課	12
まちの居場所づくり活性化施策の推進	子育て支援課、関係課	12
青少年育成事業	生涯学習課	12
ここにこサークル	こども未来館	13
子育て支援団体と連携した児童虐待防止事業や子育て支援事業の推進	こども若者支援センター	13
食育の推進	保健給食課	13
地域いさいき子育て促進事業	地域教育推進室	13
トヨキースクール推進事業	地域教育推進室	14
PTA活動の推進	生涯学習課	14
子ども会活動の推進	生涯学習課	14
のびるんdeスクール	地域教育推進室	14
キッズ豊橋農業マイスター育成事業	農業支援課	15
スポーツ少年団活動事業	スポーツ課	15
SOSの出し方に関する教育	健康増進課、学校教育課	15

令和6年度 家庭教育を支援するための事業一覧

5 相談体制(第13条) 相談体制の整備及び充実、相談窓口の周知

事業名	担当課	ページ数
外国人相談事業	多文化共生・国際課	16
障害者相談支援事業	障害福祉課	16
発達障害児への支援	障害福祉課、こども発達センター、学校教育課	16、17
思春期精神保健相談	健康増進課	17
乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	こども保健課、こども若者支援センター	18
養育支援訪問事業	こども保健課	18
電話相談	こども保健課	19
利用者支援事業	こども未来館、保育課、こども保健課	19、20
外国人母子保健相談	こども保健課	20
乳幼児健康診査	こども保健課	20
産前・産後サポート事業(パートナー型)	こども保健課	21
こども発達センター相談事業	こども発達センター	21
子育て支援プラットホーム事業	子育て支援課、こども未来館、保育課	21、22
家庭児童相談(ココエール)	こども若者支援センター	22
子ども・若者総合相談(ココエール)	こども若者支援センター	23
児童相談(ココエール)	こども若者支援センター	23
地域子育て支援センター事業	こども未来館・保育課	23
教育相談	学校教育課	24
スクールソーシャルワーカーの配置	学校教育課	24
新入学児童学級対応等支援事業	学校教育課	24
外国人児童・生徒相談コーナーの運営	学校教育課	25
外国人児童生徒教育相談	学校教育課	25
小・中学校不登校対策支援事業	学校教育課	25

6 広報・啓発(第14条) 家庭教育に関する情報の収集・整理・分析、家庭の役割等の啓発、社会的気運の醸成

事業名	担当課	ページ数
労働条件に関する制度等の啓発	子育て支援課、商工業振興課	26
両立支援を充実させるための各種制度の周知	市民協働推進課、子育て支援課、商工業振興課	26、27
家庭生活における男女共同参画に関する意識啓発	市民協働推進課	27
ワーク・ライフ・バランスの推進	子育て支援課	28
豊橋子育て支援情報ポータルサイト「育なび」の運営	子育て支援課	28
子育て情報紙の発行	子育て支援課	28
明るい家庭づくり推進大会	生涯学習課	28
家庭の日の周知	生涯学習課	29
外国語版子育て情報ハンドブックの発行	子育て支援課	29
はぐみんデーの周知	子育て支援課	29
子育て応援企業の認定・表彰	子育て支援課	30
子育て支援団体に関する情報提供	子育て支援課、こども未来館	30
生涯学習情報紙「glad!(グラッド)」の発行	生涯学習課	31
家庭教育推進協議会	生涯学習課	31
家庭教育支援チーム登録制度の周知	生涯学習課	31

1 親としての学び(第9条)

親としての学びを支援する学習の方法の導入・普及、保護者の学習の機会の提供

事業名	幼児ふれあい教室		
事業内容	生涯学習センターやアイプラザ豊橋で、親子のふれあいを通して乳幼児期の家庭教育を学習する場を提供するとともに、仲間づくりを推進します。		
R5実施状況	開催会場を地区市民館や地区体育館、公園などで計35講座を開催した。		
R5事業費	1,599千円		
R6実施状況	開催会場を生涯学習センターや地区体育館などで計30講座を開催した。		
R6事業費	1,388千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	パパママ子育て講座		
事業内容	家族全員での子育て、特に男性の育児参加を支援するため、子どもに対する様々なふれあい遊び等を通じた家庭教育やワークライフバランス(仕事と生活の調和)等に関する学習機会を提供します。		
R5実施状況	男性の育児参加を支援するため、親子の様々なふれあい遊びを通しワークライフバランスの充実を図るための講座として、就学前の子どもと父親による体験型講座を合計で16講座開催した。		
R5事業費	265千円		
R6実施状況	男性の育児参加を支援するため、親子の様々なふれあい遊びを通しワークライフバランスの充実を図るための講座として、就学前の子どもと父親による体験型講座を合計で13講座開催した。		
R6事業費	221千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	つどいの広場		
事業内容	0～3歳までの乳幼児とその保護者が気軽に集う場を設け、育児に関する情報交換や仲間づくりを進めます。また、子育てに関する講習会を開催するなど、学びの機会も提供します。		
R5実施状況	つどいの広場を4か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R5事業費	12,932千円		
R6実施状況	つどいの広場を4か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R6事業費	13,880千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	こども未来館子育てプラザの運営		
事業内容	0～3歳までの乳幼児とその保護者を対象に、遊びの場や子育て情報の提供及び仲間づくりの場として子育て家庭を応援します。また、本市の子育て支援の拠点として地域の子育て機関とネットワーク化を進めていきます。		
R5実施状況	子育てプラザにおいて、影絵や人形劇など子育て世代向けのイベントを12回実施したほか、親子講座と交流会を56回実施した。		
R5事業費	40,837千円		
R6実施状況	子育てプラザにおいて、影絵劇や読み聞かせなど子育て世代向けのイベントを10回実施したほか、親子講座と交流会を53回実施した。		
R6事業費	42,018千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

(第9条)

事業名	親支援プログラムの実施		
事業内容	子育てに不安を持つ保護者の不安感・負担感の軽減を図るため、外部講師による親支援プログラムを実施します。		
R5実施状況	児童の多面的な理解を深めるため臨床心理士が取り扱う心理検査を拡充し、児童の特性に合った関わり方について助言を行った。また、保護者向けに怒鳴らん子育て講座を7月、11月に各3回開催し、子どもと上手に関わっていく方法をロールプレイングを交えて実践した。		
R5事業費	111千円		
R6実施状況	保護者向けに怒鳴らん子育て講座を開催し、子どもと上手に関わる方法をロールプレイを交えて実践した。加えて、令和6年度から、全5回の連続講座として、とよはし親とこどもの絆プログラムを開始し、親子が一緒に参加する回を組み入れることで、親子関係を深めるスキルを習得する機会とした。		
R6事業費	548千円		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	産前・産後サポート事業(参加型)		
事業内容	同じ悩みを持つ妊産婦に対して集団形式での相談対応や交流を促し、出産や育児に対する不安の軽減及び地域での孤立感の解消を図ります。専門職によるミニ講座も実施します。		
R5実施状況	若年妊産婦を対象に計10回延55人、高齢妊婦を対象に計8回延35人に実施。相談対応や交流を促し、地域での孤立感の解消を行った。		
R5事業費	196千円		
R6実施状況	若年妊産婦を対象に計10回延39人、高齢妊婦を対象に計4回延10人に実施。相談対応や交流を促し、地域での孤立感の解消を行った。		
R6事業費	40千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

(第9条)

事業名	離乳食講習会		
事業内容	乳児を持つ保護者等を対象に、基本的な離乳食の作り方、与え方について講習会を実施することで、生活習慣の基盤をつくることできるよう支援します。		
R5実施状況	生後5・6か月児の保護者を対象に離乳食初期講座23回254人、生後9～11か月児の保護者を対象に離乳食後期講座24回163人に実施。知識提供のほか、個別相談を実施し、生活習慣の基盤づくりを支援した。		
R5事業費	122千円		
R6実施状況	生後5・6か月児の保護者を対象に離乳食初期講座を24回実施し、延べ315人が参加、生後9～11か月児の保護者を対象に離乳食後期講座を22回実施し、延べ140人が参加した。知識提供のほか、個別相談を実施し、生活習慣の基盤づくりを支援した。		
R6事業費	134千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	学校保健連携事業「食生活について考えよう」		
事業内容	就学前から小学生の子どもを持つ保護者が、食事をはじめとした規則正しい生活習慣を持つことの重要性を再認識する機会とするため、就学時健康診断時の子育て学習講座等を活用し健康教育を実施します。		
R5実施状況	小学校で実施される就学時健康診断時の子育て講座の機会を活用し、規則正しい生活習慣を持つことの重要性について伝える講座を14校で実施し、724人が参加した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	小学校で実施される就学時健康診断時の子育て講座の機会を活用し、規則正しい生活習慣を持つことの重要性について伝える講座を15校で実施し、保護者延べ736人が参加した。		
R6事業費	56千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	家庭教育セミナー		
事業内容	生涯学習センター等で、家庭における教育力の向上を図るため、家庭教育に関する学習機会を提供します。		
R5実施状況	主に地区市民館において、小中学生の保護者または親子を対象に家庭教育について学ぶ講演会や親子での体験活動などの単発講座「家庭教育セミナー」を28回実施し、延べ531人参加した。		
R5事業費	236千円		
R6実施状況	主に生涯学習センターにおいて、小中学生の保護者または親子を対象に家庭教育について学ぶ講演会や親子での体験活動などの単発講座「家庭教育セミナー」を19回実施し、延べ364人参加した。		
R6事業費	141千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	子育て学習講座		
事業内容	小中学校の行事等にあわせて、保護者に子育てやしつけなどの家庭教育についての講演会や意見交換会などを開催し、学習の機会や情報を提供します。		
R5実施状況	児童の保護者を対象に親の心得や子どもとの接し方などに関する講演を小学校52校中32校で実施し、延べ2,149人参加した。		
R5事業費	170千円		
R6実施状況	児童の保護者を対象に親の心得や子どもとの接し方などに関する講演を小学校52校中29校で実施し、延べ2,083人参加した。		
R6事業費	160千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	子育てお悩み解決塾		
事業内容	小中学生の保護者が受講しやすい環境を整えることを目的として、家庭教育に関する講義と同時に小学生が参加できるワークショップを開催する「子育てお悩み解決塾」を実施します。		
R5実施状況	市民文化会館において3回、アイプラザ豊橋において3回、地区市民館において4回、テーマごとに子育てに関する不安に応える「子育てお悩み解決塾」を実施し、延べ163人参加した。		
R5事業費	199千円		
R6実施状況	市民文化会館において1回、アイプラザ豊橋において4回、生涯学習センターにおいて4回、テーマごとに子育てに関する不安に応える「子育てお悩み解決塾」を実施し、延べ133人参加した。		
R6事業費	198千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	親子のふれあい、自然とのふれあい事業		
事業内容	少年自然の家や野外教育センターで「自然体験プログラム☆遊びイベント21」などを実施し、親子で体験活動ができる機会を提供します。		
R5実施状況	年中児から中学生と保護者166家族585人に、自然の中で野外炊事・創作活動を体験する事業を提供した。四季折々の自然を感じれるネイチャーゲームを季節ごとに開催した。また、自然豊かな自転車道を活用したサイクリング体験を開催するなど、自然とふれあう機会を提供することができた。		
R5事業費	354千円		
R6実施状況	年中児から中学生と保護者179家族595人に、自然の中で野外炊事・創作活動を体験する事業を提供した。四季折々の自然を感じれるネイチャーゲームを季節ごとに開催した。また、自然豊かな自転車道を活用したサイクリング体験を開催するなど、自然とふれあう機会を提供することができた。		
R6事業費	388千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	赤ちゃん広場		
事業内容	赤ちゃんと保護者を対象に、ボランティアによる絵本の紹介や読み聞かせ、手遊び、わらべうたなどを行い、絵本を介して親子がふれあう場を提供します。		
R5実施状況	中央図書館では31回(1,770人参加)、向山図書館では10回(119人参加)、大清水図書館では18回(384人参加)、乳幼児と保護者を対象としたおはなし会を開催し、多くの親子に絵本を介したふれあいの場を提供できた。		
R5事業費	—		
R6実施状況	中央図書館では34回(2,053人参加)、向山図書館では8回(126人参加)、大清水図書館では23回(227人参加)、乳幼児と保護者を対象としたおはなし会を開催し、多くの親子に絵本を介したふれあいの場を提供できた。		
R6事業費	—		
部局名	文化・スポーツ部	課名	図書館

(第9条)

事業名	おはなしのへや		
事業内容	中央図書館、生涯学習センターなどで幼児、小学生と保護者を対象に、ボランティア等による絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行い、絵本に親しむ機会を提供します。		
R5実施状況	幼児や小学生を対象としたボランティア等によるおはなし会を、中央図書館で222回(2,810人参加)、市民館等で64回(699人参加)開催した。		
R5事業費	5千円		
R6実施状況	幼児や小学生を対象としたボランティア等によるおはなし会を、中央図書館で220回(2,593人参加)、生涯学習センター等で58回(575人参加)開催した。		
R6事業費	6千円		
部局名	文化・スポーツ部	課名	図書館

事業名	初めての絵本との出会い事業		
事業内容	4か月児健康診査時に、ボランティアによる絵本の紹介や読み聞かせ活動を行い、あわせて絵本1冊と絵本袋のプレゼントをすることで絵本を介して親子がふれあうひとときを持つきっかけをつくります。		
R5実施状況	こども保健課や赤ちゃん絵本ボランティアと連携し、5,026人の親子に優良図書の紹介や赤ちゃん広場、図書館の案内を行った。また、2,340人の赤ちゃんに絵本と絵本袋をプレゼントした。		
R5事業費	2,922千円		
R6実施状況	こども保健課や赤ちゃん絵本ボランティアと連携し、4,854人の親子に優良図書の紹介や赤ちゃん広場、図書館の案内を行った。また、2,164人の赤ちゃんに絵本と絵本袋をプレゼントした。		
R6事業費	3,832千円		
部局名	文化・スポーツ部	課名	図書館

事業名	館内託児サービス		
事業内容	乳幼児をお連れの方の保護者の方に、少しの間お子さんを預けて、館内でゆっくりと本を選んだり、読書を楽しんだりできる時間を過ごしてもらうためのサービスです。		
R5実施状況	【新規】 生後6か月から3歳までのお子さんの保護者を対象に、計3回実施した。(料金:500円/90分)		
R5事業費	20千円		
R6実施状況	生後6か月から3歳までのお子さんの保護者を対象に計11回実施した。(料金:500円/90分)		
R6事業費	118千円		
部局名	文化・スポーツ部	課名	図書館(まちなか図書館)

事業名	児童・生徒に対する男女共同参画教育の推進		
事業内容	小・中・高等学校への出前講座を開催したり、男女共同参画について正しい知識を身につけるためのパンフレットを児童生徒及び保護者向けに配布したりするなどの啓発を行います。		
R5実施状況	・啓発パンフレットを市内の小学5・6年生、中学1・2年生、3歳児検診の保護者に配付した。 ・高校3校にデートDVに関する出前講座を実施した。		
R5事業費	248千円		
R6実施状況	・啓発パンフレットを市内の小学5・6年生、中学1・2年生、3歳児検診の保護者に配付した。 ・高校2校にデートDVに関する出前講座を実施した。		
R6事業費	230千円		
部局名	市民協創部	課名	市民協働推進課

2 親になるための学び(第10条)

親になるための学びを支援する学習の方法の導入・普及、学校等における学びの機会の提供

事業名	赤ちゃんふれあい体験		
事業内容	乳児とのふれあい体験や乳児の親の話を通して、命の大切さや将来親になるための意識を育みます。		
R5実施状況	新型コロナウイルス感染症対策のため中止していた赤ちゃんとのふれあいを再開し、4校で実施し児童延320名が参加した。		
R5事業費	97千円		
R6実施状況	保健師等による講話と乳児とその保護者とのふれあいを行う講座を、小学校5校で実施し、児童延べ393名が参加した。		
R6事業費	154千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	学校保健連携事業		
事業内容	出前講座や学校保健委員会などの機会を捉え、学校と協働での健康づくりを進めていきます。		
R5実施状況	小中高等学校と連携し、食生活や生活リズム、タバコ、歯に関する出前講座等を、市内41校で実施した。		
R5事業費	65千円		
R6実施状況	小中高等学校と連携し、食生活や生活リズム、タバコ、歯に関する出前講座等を、市内33校で実施した。		
R6事業費	100千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	性と健康の相談センター事業		
事業内容	女性が自ら望んだ妊娠・出産ができるよう、男女問わず、健康の維持増進や性や生殖、避妊、多様性等の知識の普及啓発を図るために、中学・高等学校・大学等へ健康教育を実施します。		
R5実施状況	中学・高等学校・大学等で講座を17校実施し、延3,495名が参加した。		
R5事業費	743千円		
R6実施状況	性に関する正しい知識を得て、正しいライフスキルを獲得する一助とすることを目的とした講座を、中学・高等学校・大学等で17回実施し、15校が参加し生徒延べ3,066名が参加した。		
R6事業費	705千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	薬物乱用防止事業		
事業内容	危険ドラッグや麻薬等の薬物乱用による健康被害、交通事故等による二次的被害を未然に防止するため正しい知識の普及啓発に取り組みます。		
R5実施状況	薬物乱用防止に関する啓発活動として保健所内でスタンプラリー等を実施した。また、出前講座を小学校49校、中学校7校、高等学校5校、大学1校に実施した。		
R5事業費	203千円		
R6実施状況	薬物乱用防止に関する啓発活動として保健所内でスタンプラリー等を実施した。また、出前講座を小学校51校、中学校14校、高等学校5校、大学1校に実施した。		
R6事業費	269千円		
部局名	健康部	課名	保健医療企画課

事業名	性と命に関する啓発活動		
事業内容	命の大切さや性に関して正しく理解するために、小・中学校を訪問する出前講座などを実施します。		
R5実施状況	性のあり方を正しく理解するために、教職員に向けた研修を実施した。さらに、教職員が性に関する正しい知識をもって、日々の教育活動にあたるようにするために冊子の作成を行っている。		
R5事業費	—		
R6実施状況	教職員が性に関する正しい知識をもって、日々の教育活動にあたるようにするために冊子の作成し、発行した。		
R6事業費	—		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	中学生と幼児とのふれあい体験などの学習		
事業内容	思春期にある子どもが、幼稚園や保育園との交流を通して、自分を見つめ、親や周りの愛情を再確認する機会として体験学習を進めます。		
R5実施状況	8校で交流が行われた。家庭科実習で保育体験や、園児用おもちゃを作製し届けた学校が5校、部活動(オーケストラ部)でクリスマスコンサートを行った学校が1校、数名が職場体験を行った学校が1校、合同運動会・委員会の読み聞かせ活動・保育実習を行った学校が1校あった。		
R5事業費	10千円		
R6実施状況	家庭科の実習で保育体験や、園児用おもちゃを作製し届けた学校が8校、赤ちゃんふれあい体験を実施した学校2校、職業体験等で数名が交流を行った学校9校、部活動(オーケストラ部)で園に出向いてコンサートを行った学校が1校あった。		
R6事業費	10千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

3 人材養成(第11条)

家庭教育の支援を行う人材の養成、資質の向上並びに家庭教育の支援を行う人材相互間の連携

事業名	子育て支援団体の育成		
事業内容	地域の子育て支援の担い手となる人材や団体を育成するための研修会や相談等を行います。		
R5実施状況	市民活動団体に対して、市民協働推進補助金の交付、市民活動プラザでの相談業務や情報提供、市民活動を盛り上げるイベントの開催、市民活動総合補償制度による支援などを行った。		
R5事業費	59,195千円		
R6実施状況	市民活動団体に対して、市民協働推進補助金の交付、市民活動プラザでの相談業務や情報提供、市民活動を盛り上げるイベントの開催、市民活動総合補償制度による支援などを行った。		
R6事業費	36,202千円		
部局名	市民協創部	課名	市民協働推進課

事業名	子育て支援団体の育成		
事業内容	地域の子育て支援の担い手となる人材や団体を育成するための研修会や相談等を行います。		
R5実施状況	ファミリー・サポート・センターの会員向けにフォローアップ講座を行うとともに、援助会員及び両方会員向けのスキルアップ講座を実施し、さらなる資質向上に努めた。		
R5事業費	10,085千円		
R6実施状況	ファミリー・サポート・センターの会員向けにフォローアップ講座を行うとともに、援助会員及び両方会員向けのスキルアップ講座を実施し、さらなる資質向上に努めた。		
R6事業費	11,264千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て支援団体の育成		
事業内容	地域の子育て支援の担い手となる人材や団体を育成するための研修会や相談等を行います。		
R5実施状況	担い手の育成のため、子育てサポーター養成講座を10回実施した。		
R5事業費	35千円		
R6実施状況	担い手の育成のため、子育てサポーター養成講座を10回実施した。また、市内の子育て支援関係機関を対象にした、子ども相談連絡会を実施し、情報共有や研修会を年3回実施した。		
R6事業費	25千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	民生委員児童委員、主任児童委員の活動支援		
事業内容	地域において子育ての支援を行う民生委員児童委員、主任児童委員を対象に、子どもの見守りや相談等に関する研修会などを実施し、活動を支援します。		
R5実施状況	地区協議会に地区担当が参加したり、民生委員児童委員への研修を行うなど、活動支援を行った。		
R5事業費	30,091千円		
R6実施状況	地区協議会に地区担当が参加する中で活動状況を把握したり、民生委員児童委員への研修を行う等の活動支援を行った。		
R6事業費	30,078千円		
部局名	福祉部	課名	生活福祉課

事業名	民生委員児童委員、主任児童委員の活動支援		
事業内容	地域において子育ての支援を行う民生委員児童委員、主任児童委員を対象に、子どもの見守りや相談等に関する研修会などを実施し、活動を支援します。		
R5実施状況	子どもの見守り等の活動支援のため児童委員報償費を支給した。		
R5事業費	29,207千円		
R6実施状況	子どもの見守り等の活動支援のため児童委員報償費を支給した。		
R6事業費	29,193千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	民生委員児童委員、主任児童委員の活動支援		
事業内容	地域において子育ての支援を行う民生委員児童委員、主任児童委員を対象に、子どもの見守りや相談等に関する研修会などを実施し、活動を支援します。		
R5実施状況	民生委員児童委員、主任児童委員を対象にコミュニティスクールやヤングケアラー支援について連絡会を実施し、理解を深めた。		
R5事業費	—		
R6実施状況	民生委員・児童委員、主任児童委員を対象に「赤ちゃん訪問の始まりと豊橋市の子育て支援のながれ」についての研修会を行い、活動を支援した。		
R6事業費	—		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター、関係課

事業名	子育てサポーターの養成		
事業内容	こども未来館及び各地域で開催する「ここにこサークル」で子育て支援を行うボランティアに対し各種養成講座を開催します。また、新たな参加者を募集するためPRを進めます。		
R5実施状況	養成講座4回、フォローアップ講座3回、交流会3回実施し、ボランティアの資質の向上を図った。		
R5事業費	35千円		
R6実施状況	養成講座4回、フォローアップ講座3回、交流会3回実施し、ボランティアの資質の向上を図った。		
R6事業費	25千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	青少年育成事業		
事業内容	不登校やひきこもりなどの青少年問題の防止や地域における青少年健全育成活動を支援します。		
R5実施状況	生活サポート主任研修会では、スクールソーシャルワーカーの活用の仕方や、ココエールの職員によるヤングケアラーについて学習する機会を設けた。相談窓口を整備するとともに、各関連機関と情報共有等を行い、連携を図りながら、児童生徒のよりよい環境づくりに努めた。また、生徒指導主任と生活サポート主任合同の研修会を実施することで、児童生徒の健全な育成をめざした。		
R5事業費	—		
R6実施状況	子どもから青少年、大人の引きこもりの問題に対応するために、福祉政策課等との、包括的重層的な支援体制について協議をおこなってきた。学校現場においては、スクールソーシャルワーカーの活用方法の例をパンフレットにまとめ、生活サポート主任研修会等で周知を図った。こども若者総合相談支援センター、ココエールによるフードバンク事業等を活用しながら、引きこもりがちな家庭を訪問する活動も行った。		
R6事業費	—		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	読み聞かせボランティアの養成		
事業内容	中央図書館、生涯学習センターなどで子どもたちを対象に絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを通して本への興味を起こさせるためのボランティアを養成します。		
R5実施状況	中央図書館、市民館などで子どもたちを対象に絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行う読み聞かせボランティア育成講座を開催した。14名が受講し、10名がボランティアとして登録した。		
R5事業費	72千円		
R6実施状況	中央図書館、生涯学習センターなどで子どもたちを対象に絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行う読み聞かせボランティア育成講座を開催した。15名が受講し、10名がボランティアとして登録した。		
R6事業費	76千円		
部局名	文化・スポーツ部	課名	図書館

4 関係者の連携(第12条)

家庭、学校等、地域住民その他の関係者の連携した活動の促進

事業名	外国人児童サマースクール事業		
事業内容	外国人集住地域の外国人児童を対象に、学校、地域住民、保護者等が連携して夏休みに、日本語や学習の習得が進むよう支援を行います。		
R5実施状況	集住地域の小学校3校区で計16回実施した。		
R5事業費	193千円		
R6実施状況	集住地域の小学校3校区で計14回実施した。		
R6事業費	206千円		
部局名	市民協創部	課名	多文化共生・国際課

事業名	学習教室ステップ(生活困窮世帯及び生活保護世帯への学習・生活支援事業)		
事業内容	生活に困窮する世帯及び生活保護世帯の小学4年生から高校生までを対象に、地元大学生の協力により学習・生活支援教室を開催します。		
R5実施状況	延べ参加人数885人(子育て支援課と共催のため、両課の合算)が参加した。		
R5事業費	1,740千円		
R6実施状況	延べ参加人数1,072人(子育て支援課と共催のため、両課の合算)が参加した。		
R6事業費	1,764千円		
部局名	福祉部	課名	生活福祉課

事業名	学習教室ステップ(ひとり親家庭への学習・生活支援事業)		
事業内容	ひとり親家庭の小学4年生から高校生までを対象に、地元大学生の協力により学習・生活支援教室を開催します。		
R5実施状況	市内4会場で計110回開催し、延べ885人が参加した。 ※生活福祉課と共催のため合算の数値		
R5事業費	1,889千円		
R6実施状況	市内4会場で計109回開催し、延べ1,072人が参加した。 ※生活福祉課と共催のため合算の数値		
R6事業費	1,867千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	地域未来塾ステップ推進事業		
事業内容	学習が遅れがちな小学生(4～6年生)及び中高生を対象に、退職教員・地元大学生の協力により学習支援を実施し地域で子どもを育てる意識の醸成を図ります。		
R5実施状況	22回開催し、延べ参加人数178人が参加した。		
R5事業費	503千円		
R6実施状況	22回開催し、延べ参加人数196人が参加した。		
R6事業費	548千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	とよはし子育て応援フェス		
事業内容	妊婦から子ども、親・祖父母世代に対し、遊び・体験・学びを通して子育てについて考えるきっかけを提供するとともに、本市の子育て支援を周知、啓発します。また、子育て支援団体や子育て応援企業とともに開催することで、社会全体で子育てを盛り上げる機運の醸成につなげます。		
R5実施状況	1dayイベントを11月11日(土)に こども未来館「ここにこ」、月間イベントを11月1日(水)～30日(木)に市内全域において実施した。企業・団体27事業者36イベントの出展があり、子育て世帯が楽しめるイベントを開催した。		
R5事業費	399千円		
R6実施状況	1dayイベントを11月4日(月・祝)に こども未来館「ここにこ」、月間イベントを11月1日(金)～30日(土)に市内全域において実施した。企業・団体31事業者43イベントの出展があり、子育て世帯が楽しめるイベントを開催した。		
R6事業費	356千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課、関係課

事業名	まちの居場所づくり活性化施策の推進		
事業内容	地域の高齢者や子ども、子育て中の保護者などが気軽に集うことができる憩いの場「まちの居場所づくり」活動について、市民への情報提供や運営者交流会の開催などの活性化施策を推進します。		
R5実施状況	昨年度に引き続き、子ども食堂及び学習支援教室を開設・運営する団体に対して「豊橋市子どもの居場所づくり補助金」の交付を行った。		
R5事業費	403千円		
R6実施状況	昨年度に引き続き、子ども食堂及び学習支援教室を開設・運営する団体に対して「豊橋市子どもの居場所づくり補助金」の交付を行った。		
R6事業費	437千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課、関係課

事業名	青少年育成事業		
事業内容	不登校やひきこもりなどの青少年問題の防止や地域における青少年健全育成活動を支援します。		
R5実施状況	・青少年の非行・被害防止を目的とする街頭啓発運動を夏季、冬季に実施した。 ・令和5年11月3日に青少年健全育成のつどいを開催し健全育成活動の貢献者を表彰、また健全育成にかかる講演会を行い活動の推進を図った。 ・令和5年8月25日に豊橋市青少年問題協議会を開催し、青少年問題に関する施策の検討を行った。		
R5事業費	288千円		
R6実施状況	・青少年の非行・被害防止を目的とする街頭啓発運動を夏季、冬季に実施した。 ・令和6年11月2日に青少年健全育成のつどいを開催し健全育成活動の貢献者を表彰、また健全育成にかかる講演会を行い活動の推進を図った。 ・令和7年1月30日に豊橋市青少年問題協議会を開催し、青少年問題に関する施策の検討を行った。		
R6事業費	264千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	ここにこサークル		
事業内容	乳幼児とその保護者を対象に、子育てサポーターの運営により地域に密着した子育て支援を行います。		
R5実施状況	市内36か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R5事業費	2,223千円		
R6実施状況	市内34か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R6事業費	2,195千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	子育て支援団体と連携した児童虐待防止事業や子育て支援事業の推進		
事業内容	児童虐待防止対策や子育て支援について、専門的な知識や経験を持つ子育て支援団体と連携し、よりきめ細やかな事業の推進を図ります。		
R5実施状況	子どもから高齢者まで幅広く地域で弁当宅配運営事業を行っている団体および子育て支援に関心の高い主任児童委員と連携して、支援の必要な家庭に対し、夏休みにお弁当を届けるなどの訪問を行い、地域の見守り強化を実施した。家庭の抱える課題の早期発見に繋がる等の効果があった。		
R5事業費	3,984千円		
R6実施状況	地域で幅広く弁当宅配運営事業を行っている団体および子育て支援に関心の高い主任児童委員と連携して、支援の必要な家庭に対し、夏休みに加えて、新たに冬休みと春休みにもお弁当を届けるなどの訪問を行い、地域の見守り強化を実施した。家庭の抱える課題の早期発見に繋がる等の効果があった。		
R6事業費	3,000千円		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	食育の推進		
事業内容	学校給食等を通して地産地消など、食育の大切さを普及していきます。		
R5実施状況	「とよはし産学校給食の日」の品目を1品目(ブロッコリー)追加し9品目とし、併せて生産農家等による講話会を9回実施した。また、令和3年度より開始したYouTube「とよはし学校給食チャンネル」にて動画掲載を継続的に行った。(令和5年度末時点 掲載動画数 35本、チャンネル登録者数 約48,000人)		
R5事業費	—		
R6実施状況	「とよはし産学校給食の日」の品目を1品目(小松菜)追加し10品目とし、併せて生産農家等による講話会を10回実施した。また、令和3年度より開始したYouTube「とよはし学校給食チャンネル」にて動画掲載を継続的に行った。(令和6年度末時点 掲載動画数 45本、チャンネル登録者数 約76,000人)		
R6事業費	—		
部局名	教育部	課名	保健給食課

事業名	地域いきいき子育て促進事業		
事業内容	全小学校区で、地域のボランティア等の指導により、子どもに様々な遊びや学習を経験させ、地域ぐるみでの子育てを支援します。		
R5実施状況	各校区市民館を中心に、主に地域の大人が講師となり、小学生を対象として本の読み聞かせや工作、伝統文化等の講座を実施した。小学校区12校区にて計82回の講座を開催し、1,374人が参加した		
R5事業費	333千円		
R6実施状況	各校区市民館を中心に、主に地域の大人が講師となり、小学生を対象として本の読み聞かせや工作、伝統文化等の講座を実施した。小学校区6校区にて計51回の講座を開催し、1,349人が参加した		
R6事業費	211千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	トヨッキースクール推進事業		
事業内容	土、日、夏休みなど休日において、多様な体験活動などができるよう「トヨッキースクール」を開設し、地域ぐるみの子育てを支援します。		
R5実施状況	40小学校区にて、計686回開催し、延べ11,581人が参加した。各校区・地区市民館運営委員会に委託をし、小学校区ごとで講座の運営を実施。地域が主体となり子どもを育てる活動を推進した。		
R5事業費	4,572千円		
R6実施状況	46小学校区にて、計746回開催し、延べ14,145人が参加した。各校区市民館、各生涯学習センター運営委員会に委託をし、小学校区ごとで講座の運営を実施。地域が主体となり子どもを育てる活動を推進した。		
R6事業費	5,040千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	PTA活動の推進		
事業内容	児童生徒の健全な育成を図るため、市内各地域のPTA活動が活発に行えるよう、各小中学校PTAの運営を支援し、相互の連絡、提携、協調を図ります。		
R5実施状況	豊橋市小中学校PTA連絡協議会が開催する事業（広報紙「PTAとよはし」の発行等）への指導・助言を行った。		
R5事業費	400千円		
R6実施状況	豊橋市小中学校PTA連絡協議会が開催する事業（広報紙「PTAとよはし」の発行等）への指導・助言を行った。		
R6事業費	400千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	子ども会活動の推進		
事業内容	子どもたちが集団活動を通じて心身をきたえ、社会生活を営むための基本的マナーやルールを身につけるために、地域の育成者が行う子ども会活動の推進を支援します。		
R5実施状況	豊橋市子ども会連絡協議会が実施する理事会・役員会等、その活動を支援した。		
R5事業費	2,600千円		
R6実施状況	豊橋市子ども会連絡協議会が実施する理事会・役員会等、その活動を支援した。		
R6事業費	2,600千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	のびるんdeスクール		
事業内容	放課後の新たな学びの場として、「のびるん de スクール」を開設し、全ての子どもたちを対象に多彩な学び・交流機会を提供します。		
R5実施状況	令和5年度からは、1学期より全小学校で実施し、1年を通して開設。「スポーツ」「カルチャー」「アカデミー」部門の外部講師による体験活動を提供した。		
R5事業費	198,570千円		
R6実施状況	全小学校で、「スポーツ」「カルチャー」「アカデミー」部門の外部講師による体験活動を実施し、延べ120,715人の児童が参加し、多くの地域の大人たちと交流した。		
R6事業費	229,154千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

(第12条)

事業名	キッズ豊橋農業マイスター育成事業		
事業内容	生産者等と連携してワークショップを開催し、豊橋産農畜産物の魅力を伝えることのできる「キッズ豊橋農業マイスター」を育成します。		
R5実施状況	畜産、野菜、果樹、花きの4つの育成プログラムを開催。参加した市内小学生25名が「キッズ豊橋農業マイスター」に認定された。		
R5事業費	153千円		
R6実施状況	【廃止】		
R6事業費	—		
部局名	産業部	課名	農業支援課

事業名	スポーツ少年団活動事業		
事業内容	地域のスポーツ少年団活動に係る費用の一部を補助し、子どもたちのスポーツ活動の推進を図ります。		
R5実施状況	スポーツ少年団登録人数 121団体 2,983名		
R5事業費	810千円		
R6実施状況	スポーツ少年団登録人数 108団体 2,739名		
R6事業費	810千円		
部局名	文化・スポーツ部	課名	「スポーツのまち」づくり課

事業名	SOSの出し方に関する教育		
事業内容	児童生徒が自己肯定感を持てるように支援するとともに、将来起きるかもしれない危機的状況に対して適切な行動が取れるように、援助希求行動について考え学ぶ機会を提供します。		
R5実施状況	—		
R5事業費	—		
R6実施状況	【新規】 市内の全小学5年生へ授業を実施し、学校保健委員会、オンラインスタディを通して全小学校52校が受講した。		
R6事業費	219千円		
部局名	健康部、教育部	課名	健康増進課、学校教育課

5 相談体制(第13条)
相談体制の整備及び充実、相談窓口の周知

事業名	外国人相談事業		
事業内容	ポルトガル語、英語、タガログ語などにより、子育て支援を始めとした市政全般、日常生活での問題などの相談事業を実施し、生活を支援します。		
R5実施状況	相談受付件数(総数):12,951件 内訳:外国人相談員(6,265件)、英語通訳(787件)、タガログ語通訳(416件)、外国人総合相談窓口(5,483件) ※Facebookメッセージ含む		
R5事業費	33,300千円		
R6実施状況	相談受付件数(総数):13,057件 内訳:外国人相談員(6,481件)、英語通訳(781件)、タガログ語通訳(271件)、その他の言語(217件)、外国人総合相談窓口(5,307件) ※Facebookメッセージ含む		
R6事業費	32,133千円		
部局名	市民協創部	課名	多文化共生・国際課

事業名	障害者相談支援事業		
事業内容	障害のある方やその家族が地域で安心して生活を送るために、委託を受けた事業所が、生活全般に関わる相談や必要な情報の提供を行います。		
R5実施状況	障害のある方やその家族が地域で安心して生活を送るために、委託を受けた事業所が、生活全般に関わる相談や必要な情報の提供を行った。		
R5事業費	109,836千円		
R6実施状況	障害のある方やその家族が地域で安心して生活を送るために、委託を受けた事業所が、生活全般に関わる相談や必要な情報の提供を行った。		
R6事業費	118,380千円		
部局名	福祉部	課名	障害福祉課

事業名	発達障害児への支援		
事業内容	自閉スペクトラム症や注意欠如・多動性症をはじめ発達に心配のある子どもの早期発見と相談、指導、専門機関への紹介など、適切な対応に努めるとともに、専門スタッフの養成や親への理解を進めます。		
R5実施状況	障害児通所支援事業所職員に対して、個別支援の充実のための研修会を開催しスキルアップを図った。		
R5事業費	—		
R6実施状況	障害児通所支援事業所職員に対して、個別支援の充実のための研修会を開催しスキルアップを図った。		
R6事業費	—		
部局名	福祉部	課名	障害福祉課

事業名	発達障害児への支援		
事業内容	自閉スペクトラム症や注意欠如・多動症をはじめ発達に心配のある子どもの早期発見と相談、指導、専門機関への紹介など、適切な対応に努めるとともに、専門スタッフの養成や親への理解を進めます。		
R5実施状況	医師等の専門スタッフによる診察、リハビリテーションを行った。また、発達に心配のある児童及びその親に対する育児支援、重症心身障害児(者)に対する療育・支援を行った。		
R5事業費	145,403千円		
R6実施状況	医師等の専門スタッフによる診察、リハビリテーションを行った。また、発達に心配のある児童及びその親に対する育児支援、重症心身障害児(者)に対する療育・支援を行った。		
R6事業費	127,021千円		
部局名	健康部	課名	こども発達センター

事業名	発達障害児への支援		
事業内容	自閉症やアスペルガー症候群などの発達障害児の早期発見と相談、指導、専門機関への紹介など、適切な対応に努めるとともに、専門スタッフの養成や親への理解も進めます。		
R5実施状況	発達障害児童生徒の相談、教育支援を行うとともに、発達障害児童生徒理解講座(特別支援教育で大切にしたいこと)、特別支援研究協議会による研修(就労に向けて)を実施し、発達障害に対する理解を深めた。心理士による発達検査や相談員による相談件数は、令和5年度も増加した。		
R5事業費	677千円		
R6実施状況	発達障害児童生徒の相談、教育支援を行うとともに、発達障害児童生徒理解講座(特別支援教育で大切にしたいこと)、特別支援研究協議会による研修(就労・社会自立に向けて)を実施し、発達障害に対する理解を深めた。心理士による発達検査や相談員による相談件数は、年々増加をしている。		
R6事業費	727千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	思春期精神保健相談		
事業内容	登校しぶり、ひきこもり、摂食障害などの思春期における心の問題についての相談に応じます。		
R5実施状況	児童精神科医師2名で実施。要望により実施回数を3回増やした。11回実施し、34人が利用した。すぐに予約が定員に達することが多く、利用希望が高かった。		
R5事業費	516千円		
R6実施状況	児童精神科医が面接相談を実施。1回あたり4人の定員で11回実施し、35人が利用した。昨年度より相談者が増加し、利用希望が依然として高かった。		
R6事業費	531千円		
部局名	健康部	課名	健康増進課

事業名	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)		
事業内容	出産後の子育ての不安を軽減し、乳児家庭の孤立化を防止するため、生後4か月までの乳児のいる家庭を看護師等が家庭訪問します。また地域の相談先である民生委員児童委員、主任児童委員による家庭訪問も行います。		
R5実施状況	出産後、概ね生後2か月頃までに看護師などによる家庭訪問を1,824件実施し、母子の健康状態の確認や子育て支援情報の提供を行った。		
R5事業費	15,187千円		
R6実施状況	出産後、概ね生後2か月頃までに看護師などによる家庭訪問を1,944件実施し、母子の健康状態の確認や子育て支援情報の提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては適切なサービスに結び付けた。		
R6事業費	14,159千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)		
事業内容	出産後の子育ての不安を軽減し、乳児家庭の孤立化を防止するため、生後4か月までの乳児のいる家庭を看護師等が家庭訪問します。また地域の相談先である民生委員児童委員、主任児童委員による家庭訪問も行います。		
R5実施状況	民生・児童委員と主任児童委員による家庭訪問実施件数は2,087件。地域の見守り役である民生・児童委員による家庭訪問を行った。		
R5事業費	252千円		
R6実施状況	赤ちゃんが生まれた家庭1,957件を地域の民生委員・児童委員と主任児童委員が訪問し、地域の子育てサービスの案内や、民生主任児童委員が身近な相談できる存在であることを知ってもらうとともに、166件の連絡票で行政との連携を行った。		
R6事業費	476千円		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	養育支援訪問事業		
事業内容	育児不安などを持つ養育者を対象に、保健師、助産師が家庭訪問により育児に関する専門的相談支援を行います。		
R5実施状況	延417世帯に家庭訪問を実施し、育児相談や授乳指導等を行うことで、育児不安の軽減、虐待予防を図った。		
R5事業費	7,906千円		
R6実施状況	延399世帯に家庭訪問を実施し、育児相談や授乳指導等を行うことで、育児不安の軽減、こどもの健やかな発育・発達を図った。		
R6事業費	11,322千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	電話相談		
事業内容	妊娠、出産、育児に関する母親等からの電話相談に応じ、悩みを持つ保護者の不安を和らげます。		
R5実施状況	妊娠や出産、子育てに関しての相談を継続的に実施した。		
R5事業費	-		
R6実施状況	妊娠や出産、子育てに関しての相談を継続的に実施した。		
R6事業費	-		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	利用者支援事業		
事業内容	就学前の子どもを持つ家庭向けの教育・保育事業や地域の子育て支援事業を含む妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談・助言を行います。		
R5実施状況	妊娠・出産・子育て総合相談窓口での相談を374件、妊娠届出時の面接を517件実施した。また豊橋市で子育てをするための情報提供シートを用いたチャイルドサポートプラン説明会を子育て支援センターとともに81回実施し、577組の親子が参加した。		
R5事業費	10,068千円		
R6実施状況	妊娠・出産・子育て総合相談窓口での相談を317件、妊娠届出時の面接を508件実施した。また豊橋市で子育てをするための情報提供シートを用いたチャイルドサポートプラン説明会を子育て支援センターとともに84回実施し、512組の親子が参加した。		
R6事業費	10,098千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	利用者支援事業		
事業内容	就学前の子どもを持つ家庭向けの教育・保育事業や地域の子育て支援事業を含む妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談・助言を行います。		
R5実施状況	専任の保育コンシェルジュが、保育所等に入園する前から入園に至るまでの継続的な支援の充実に取り組み、901件の相談を受け付けた。		
R5事業費	3,602千円		
R6実施状況	専任の保育コンシェルジュが、保育所等に入園する前から入園に至るまでの継続的な支援の充実に取り組み、881件の相談を受け付けた。		
R6事業費	4,640千円		
部局名	こども未来部	課名	保育課

事業名	利用者支援事業		
事業内容	妊娠中から切れ目ない子育て支援を実施するため、地域の子育て支援・医療機関との連携を行い、妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談・助言を行います。		
R5実施状況	妊娠届出時の面接のほか、妊娠・出産・子育て総合相談窓口での相談や妊産婦支援等を延べ2,908件実施した。		
R5事業費	15,046千円		
R6実施状況	妊娠届出時の面接のほか、妊娠・出産・子育て総合相談窓口での相談や妊産婦支援等を延べ2,810件実施した。		
R6事業費	18,246千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	外国人母子保健相談		
事業内容	健診後の発達相談について、通訳を配置し個別に対応します。		
R5実施状況	英語、ポルトガル語、スペイン語の通訳が同席する保健師による面接相談を、11人(延べ13人)実施した。		
R5事業費	2,825千円		
R6実施状況	健診事後相談内で外国人枠を設け実施した。		
R6事業費	-		
部局名	健康部	課名	こども保健課

事業名	乳幼児健康診査		
事業内容	成長・発達の確認、疾病の早期発見とともに、育児の相談や指導を行います。		
R5実施状況	病気や障害の早期発見及び子育て支援を踏まえた健診を、医療機関で延べ4,349人、集団健診で7,401人に実施した。		
R5事業費	13,166千円		
R6実施状況	病気や障害の早期発見及び子育て支援を踏まえた健診を、医療機関で延べ3,972人、集団健診で6,988人に実施した。		
R6事業費	12,633千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

(第13条)

事業名	産前・産後サポート事業(パートナー型)		
事業内容	妊産婦の不安の軽減や孤立感の解消を目的に、自宅へ赴き個別での相談に対応しています。		
R5実施状況	延べ576人個別支援を実施し、不安の軽減や孤立感の解消を図った。		
R5事業費	4,210千円		
R6実施状況	延べ 615人個別支援を実施し、不安の軽減や孤立感の解消を図った。		
R6事業費	5,130千円		
部局名	健康部	課名	こども保健課

(第13条)

事業名	こども発達センター相談事業		
事業内容	子どもの発達や、子育ての不安等に関する相談や、保育園、幼稚園、学校などからの相談を受け付けます。また、他施設と連携しながら巡回相談や施設支援などを行います。		
R5実施状況	子どもの発達に係わる不安や悩みなどの相談を受け付けた。また、保育園、幼稚園、学校などに対して巡回相談等の支援を行った。(相談件数:1,960件)		
R5事業費	24,160千円		
R6実施状況	子どもの発達に係わる不安や悩みなどの相談を受け付けた。また、保育園、幼稚園、学校などに対して巡回相談等の支援を行った。(相談件数:2,289件)		
R6事業費	30,715千円		
部局名	健康部	課名	こども発達センター

事業名	子育て支援プラットフォーム事業		
事業内容	子育て支援の拠点施設である「こども未来館」をキーステーションとして、多様な子育て支援に関する情報の収集と発信、様々な子育て相談の総合相談窓口を設置するほか、各種講座の開催や子育て支援のための人材育成などを行います。		
R5実施状況	子育て情報ハンドブックの発行やパパママレポーター(子育て情報を発信するボランティア)の養成を行い、パパママレポーターの専用ブログに加え、Instagramによる情報発信を行った。		
R5事業費	184千円		
R6実施状況	子育て情報ハンドブックの発行やパパママレポーター(子育て情報を発信するボランティア)の養成を行い、パパママレポーターの専用ブログに加え、Instagramによる情報発信を行った。		
R6事業費	223千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て支援プラットホーム事業		
事業内容	子育て支援の拠点施設である「こども未来館」をキーステーションとして、多様な子育て支援に関する情報の収集と発信、様々な子育て相談の総合相談窓口を設置するほか、各種講座の開催や子育て支援のための人材育成などを行います。		
R5実施状況	地域の子育て支援関連施設と子ども相談連絡会を3回実施し、情報共有や連携体制を充実させた。また、子育てプラザ内の親子講座は、26回実施し、参加者は331人だった。		
R5事業費	31,857千円		
R6実施状況	地域の子育て支援関連施設を対象とし、子ども相談連絡会を年3回実施することで、情報共有や連携体制を充実させた。また、妊娠・出産・子育て総合相談窓口において、317件の相談に対応したほか、親子講座を25回実施し、706人の参加者があった。		
R6事業費	33,483千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	子育て支援プラットホーム事業		
事業内容	子育て支援の拠点施設である「こども未来館」をキーステーションとして、多様な子育て支援に関する情報の収集と発信、様々な子育て相談の総合相談窓口を設置するほか、各種講座の開催や子育て支援のための人材育成などを行います。		
R5実施状況	子ども相談連絡会に参加するなど、こども未来館をはじめとする関係機関との連携を図りながら保育に関する相談等を実施した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	子ども相談連絡会に参加するなど、こども未来館をはじめとする関係機関との連携を図りながら保育に関する相談等を実施した。		
R6事業費	—		
部局名	こども未来部	課名	保育課

事業名	家庭児童相談(ココエール)		
事業内容	家庭児童相談員が育児やしつけといった育成相談などについて、適切な指導、助言を行います。		
R5実施状況	家庭児童相談員を中心に子育てに悩む保護者からの養育相談や子ども本人からの相談について助言・指導を行った。		
R5事業費	10,777千円		
R6実施状況	家庭児童相談員を中心に子育てに悩む保護者からの養育相談や子ども本人からの相談について助言・指導を行った。		
R6事業費	8,658千円		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	子ども・若者総合相談(ココエール)		
事業内容	ニート、ひきこもり、不登校、非行、就労、貧困、発達障害など社会的困難を抱える子ども・若者に関する相談に応じます。		
R5実施状況	委託先をプロポーザル方式にて選定し、主に子ども・若者を対象とした不登校・学業進路・親子関係等の相談を受け付けた。保護者向け各種講座の開催や、SNSでの相談受付、オンラインの居場所などを開始するなど子ども・若者自身がつながりやすい相談の入り口の整備に努めた。		
R5事業費	24,197千円		
R6実施状況	こども若者総合相談として、不登校・学業・進路・親子関係等の相談を受け付けた。来所や電話による相談対応にとどまらず、保護者向け講座の開催、SNSによるこども・若者自身の相談予約、オンラインの居場所運営などを通して、社会的困難を抱える子ども・若者の自立に向けた支援を行った。		
R6事業費	24,263千円		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	児童相談(ココエール)		
事業内容	家庭や関係機関から、家庭養育が困難な児童についての相談を受け、子どもや家庭にとって最も効果的な相談援助活動を行います。また、児童虐待の通告窓口としての対応も行います。		
R5実施状況	児童虐待の疑われる要保護児童及び要支援児童家庭に対して支援を行った。児童相談件数2,343件、うち児童虐待通告457件に対応した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	妊娠期から出産、子育てまでの切れ目のない支援と児童虐待の予防的な関わりを強化し、子育てに困り感のある家庭や困難を抱えるこどもの相談援助を行った。児童相談件数は2,660件、うち児童虐待通告515件に対応した。		
R6事業費	—		
部局名	こども未来部	課名	こども若者総合相談支援センター

事業名	地域子育て支援センター事業		
事業内容	地域における子育て支援の拠点として保育園等を活用し、子育ての相談や育児講座の開催、子育てサークルの育成・支援を行うとともに、保護者同士の交流の場を提供します。		
R5実施状況	保育施設6か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R5事業費	52,510千円		
R6実施状況	保育施設6か所で実施し、地域の子育て支援を行った。		
R6事業費	55,838千円		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館・保育課

事業名	教育相談		
事業内容	専任の相談員が、子どもや保護者、教員からのいじめや不登校、軽度発達障害など様々な悩みや問題の相談に対応します。また、心理カウンセラーが児童生徒の問題行動等についてカウンセリングを実施し、問題解決への手助けを行い、子ども自身が相談してみようと思える相談活動を推進します。		
R5実施状況	教育相談員臨床心理士による学校訪問や来室面談、電話相談の件数が10,730件あった。不登校問題、いじめや交友関係のトラブルが多く、保護者や学校からの相談に対しては、ケースに応じて関係機関との情報共有を図り、支援検討を行った。		
R5事業費	33,541千円		
R6実施状況	教育相談員臨床心理士による学校訪問や来室面談、電話相談の件数が9,797件あった。不登校問題をはじめ、発達に関わる相談など、年々相談内容が多様化・複雑化している。ケースに応じて関係機関との情報共有を図り、支援検討を行った。		
R6事業費	39,313千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	スクールソーシャルワーカーの配置		
事業内容	スクールソーシャルワーカーを教育会館に配置し、いじめや不登校、児童虐待などの問題について、子どもの置かれた環境への働きかけや、関係機関との連携・調整、学校内チーム体制の構築・支援や保護者、教職員等に対する支援、相談、情報提供などを行います。		
R5実施状況	小学校6校を拠点校としてスクールソーシャルワーカーを配置し、その他小中学校は支援の派遣依頼を受けて子どもや家庭の支援を行った。また、令和5年度より学校以外の支援関係機関からも派遣依頼を受ける体制にしたことで、学校現場からは見えにくい子どもの課題についても早期発見・対応を行えるようになった。		
R5事業費	7,124千円		
R6実施状況	小学校6校を重点巡回校としてスクールソーシャルワーカーを配置し、その他小中学校は支援の派遣依頼を受けて子どもや家庭の支援を行った。家庭生活の課題などが背景にあり、不登校や集団生活等での課題があることにも対して関係機関と連携し支援を行い、R6の延べ相談対応件数は、5216件であった。		
R6事業費	11,945千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	新入学児童学級対応等支援事業		
事業内容	新入学児童学級対応等支援員を配置し、小学1年生と発達障害のある児童・生徒へきめ細かな指導を進めます。		
R5実施状況	新入学児童学級対応等支援員として、新入学児童対応に15名、発達障害児対応に49名、合計64名を対象校に配置をした。		
R5事業費	79,496千円		
R6実施状況	新入学児童学級対応等支援員として、新入学児童対応に14名、発達障害児対応に52名、合計66名を対象校に配置をした。		
R6事業費	88,016千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	外国人児童・生徒相談コーナーの運営		
事業内容	外国人児童生徒相談コーディネーターが、問題を抱える児童・生徒が置かれた環境への働きかけや関係機関とのネットワークの構築・連携・調整を行います。また、外国人児童生徒及び保護者を対象とした教育相談活動や、学校における外国人児童生徒への指導を支援するための教材を整備します。		
R5実施状況	保護者相談が1,588件、学校や団体の相談が2,830件あった。		
R5事業費	(「外国人児童生徒教育相談」へ併せて掲載)		
R6実施状況	(アドバイザー、相談員27名、SA7名、TB29名) ・保護者相談が1,830件、学校や団体の相談が1,360件、総計3,190件あった。		
R6事業費	(「外国人児童生徒教育相談」へ併せて掲載)		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	外国人児童生徒教育相談		
事業内容	外国人児童生徒が多く在籍する学校に、教育相談員を配置したり巡回したりすることで、初期適応指導及び日本語指導の補助、保護者宛て翻訳文書の作成等を行い、外国人児童・生徒や保護者が生活しやすいよう支援します。		
R5実施状況	・相談員やスクールアシスタントが、41小学校、20中学校の1,595人の日本語指導が必要な児童生徒に対して支援を行った。 ・初期支援コース「きぼう」「みらい」で105人の外国人児童生徒へ日本語初期支援を行った。 ・39人の来日間もない外国人児童生徒へ初期適応指導として登録バイリンガルを派遣した。 ・初期適応指導や外国人保護者対応として、登録バイリンガルを2,230時間派遣した。		
R5事業費	115,901千円		
R6実施状況	・相談員やスクールアシスタントが、1,647人の日本語指導が必要な児童生徒に対して支援を行った。 ・初期支援コース「きぼう」「みらい」で88人の外国人児童生徒へ日本語初期支援を行った。 ・35人の来日間もない外国人児童生徒へ初期適応指導として登録バイリンガルを派遣した。 ・初期適応指導や外国人保護者対応として、登録バイリンガルを2,150時間派遣した。		
R6事業費	135,546千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

事業名	小・中学校不登校対策支援事業		
事業内容	生活サポート主任の授業軽減のために非常勤講師を配置し、校内適応指導教室での支援を充実させるとともに、組織的な不登校対策を進めます。		
R5実施状況	生活サポート主任の授業軽減のための非常勤講師を17名配置し、校内教育支援センターでの授業支援や教室に入ることができない児童生徒への対応などに取り組んだ。		
R5事業費	19,878千円		
R6実施状況	生活サポート非常勤講師を17名配置することで、生活サポート主任が行う授業を補填でき、生活サポート主任が、校内教育支援センターでの授業支援や教室に入ることができない児童生徒への対応を行うことができた。		
R6事業費	20,567千円		
部局名	教育部	課名	学校教育課

6 広報・啓発(第14条)

家庭教育に関する情報の収集・整理・分析、家庭の役割等の啓発、社会的気運の醸成

事業名	労働条件に関する制度等の啓発		
事業内容	市民や企業に対し、子育てをしながら働きやすい労働条件に関する法制度等について啓発を行い、労働条件の向上を図ります。		
R5実施状況	男性の育児休業取得を推進するため、市内企業を対象に育児・介護休業法の改正点や男性育児休業を支援する制度に関するセミナーを実施した。		
R5事業費	80千円		
R6実施状況	男性の育児休業取得を推進するため、市内企業を対象に育児・介護休業法の改正点や男性育児休業を支援する制度に関するセミナーを実施した。		
R6事業費	64千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	労働条件に関する制度等の啓発		
事業内容	市民や企業に対し、子育てをしながら働きやすい労働条件に関する法制度等について啓発を行い、労働条件の向上を図ります。		
R5実施状況	広報とよはし、商工会議所メールマガジン、市ホームページを通じて各種労働条件に関する制度周知を図った。		
R5事業費	—		
R6実施状況	広報とよはし、商工会議所メールマガジン、市ホームページを通じて各種労働条件に関する制度周知を図った。		
R6事業費	—		
部局名	産業部	課名	商工業振興課

事業名	両立支援を充実させるための各種制度の周知		
事業内容	企業に対し、仕事と家庭の両立支援を充実させるため、労働環境改善に向けた各種制度の周知を図ります。		
R5実施状況	実績なし		
R5事業費	—		
R6実施状況	実績なし		
R6事業費	—		
部局名	市民協創部	課名	市民協働推進課

事業名	両立支援を充実させるための各種制度の周知		
事業内容	企業に対し、仕事と家庭の両立支援を充実させるため、労働環境改善に向けた各種制度の周知を図ります。		
R5実施状況	男性の育児休業取得を推進するため、市内企業を対象に育児・介護休業法の改正点や男性育児休業を支援する制度に関するセミナーを実施した。		
R5事業費	80千円		
R6実施状況	男性の育児休業取得を推進するため、市内企業を対象に育児・介護休業法の改正点や男性育児休業を支援する制度に関するセミナーを実施した。		
R6事業費	64千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	両立支援を充実させるための各種制度の周知		
事業内容	企業に対し、仕事と家庭の両立支援を充実させるため、労働環境改善に向けた各種制度の周知を図ります。		
R5実施状況	ホームページ上でファミリーフレンドリー企業、子育て応援企業の登録を促した。 ホームページ上で、仕事と育児・介護の両立支援に係る制度の周知・啓発を行った。		
R5事業費	—		
R6実施状況	ホームページ上でファミリーフレンドリー企業、子育て応援企業の登録を促した。 ホームページ上で、仕事と育児・介護の両立支援に係る制度の周知・啓発を行った。		
R6事業費	—		
部局名	産業部	課名	商工業振興課

事業名	家庭生活における男女共同参画に関する意識啓発		
事業内容	男女共同参画社会を実現するため、市民向け講座等の実施や啓発紙の発行等情報提供を行うことで、市民一人ひとりの家庭生活における男女共同参画意識を高めていきます。		
R5実施状況	ライフアップセミナーとして「男の料理教室 おとう飯デラックス」、「みんなの家事塾」、「子どもの心の育て方」を開催した。 「男の料理教室 おとう飯デラックス」:17人 「みんなの家事塾」参加人数:8人 「子どもの心の育て方」参加人数:19人		
R5事業費	165千円		
R6実施状況	ライフアップセミナーとして「男の料理教室 おとう飯デラックス」、「みんなの家事塾」、「子どもの心の育て方」を開催した。 「男の料理教室 おとう飯デラックス」:14人 「みんなの家事塾」参加人数:17人 「子どもの心の育て方」参加人数:12人		
R6事業費	176千円		
部局名	市民協創部	課名	市民協働推進課

事業名	ワーク・ライフ・バランスの推進		
事業内容	仕事と子育てが両立できるように学習機会の提供と、子育ての大切さを啓発します。		
R5実施状況	パパママ子育て講座において、就学前の子どもと父親による体験型講座を合計で16講座開催した。		
R5事業費	265千円		
R6実施状況	パパママ子育て講座において、就学前の子どもと父親による体験型講座を合計で13講座開催した。		
R6事業費	221千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	豊橋子育て支援情報ポータルサイト「育なび」の運営		
事業内容	子育て支援情報ポータルサイト「育なび」により、多岐にわたる子育て支援情報を一元的に集約し、子育て家庭に分かりやすく情報提供を行います。		
R5実施状況	利用者が必要とする情報を見やすく使いやすきよう、「育なび」ポータルサイト運営、「育なび」インスタグラムでの情報発信を行った。「母子健康手帳アプリ」を活用し子どもの年齢に合わせた情報の発信を行った。		
R5事業費	136千円		
R6実施状況	利用者が必要とする情報を見やすく使いやすきよう、「育なび」ポータルサイト運営、「育なび」インスタグラムでの情報発信を行った。		
R6事業費	1千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て情報紙の発行		
事業内容	子育て情報紙「子育て情報ハンドブック」を作成し、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の際や子ども関連の窓口などで配布します。また、ホームページ上でも情報を提供します。		
R5実施状況	広告入り全面カラーのハンドブックを0～3歳版、4歳～版を作成した。		
R5事業費	15千円		
R6実施状況	広告入り全面カラーのハンドブックを0～3歳版、4歳～版を作成した。		
R6事業費	6千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	明るい家庭づくり推進大会		
事業内容	明るい家庭づくりに関する作文と壁新聞を募集。優秀作品の表彰などを行う大会を開催し、明るい家庭づくりの啓発活動を行います。		
R5実施状況	令和6年2月4日(日)に明るい家庭づくり推進大会を開催し、優秀作品の表彰をし、「家庭の日」の推進を行った。		
R5事業費	170千円		
R6実施状況	令和7年2月2日(日)に明るい家庭づくり推進大会を開催し、優秀作品の表彰をし、「家庭の日」の推進を行った。		
R6事業費	170千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	家庭の日の周知		
事業内容	「家庭の日」のPRとともに、明るい家庭をテーマにした作文・壁新聞を募集・表彰することで、明るく対話のある家庭づくりを推進します。		
R5実施状況	「家庭の日」推進強調月間である2月に、「明るい家庭づくり推進大会」で優秀賞を受賞した作文、壁新聞を掲載した優秀作品集を発行するとともに、ホームページに掲載した。		
R5事業費	112千円		
R6実施状況	「家庭の日」推進強調月間である2月に、「明るい家庭づくり推進大会」で優秀賞を受賞した作文、壁新聞を掲載した優秀作品集を発行するとともに、ホームページに掲載した。		
R6事業費	112千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	外国語版子育て情報ハンドブックの発行		
事業内容	外国人の保護者に子育て情報を提供できるよう、子育て支援事業をとりまとめた情報冊子を外国語で作成します。		
R5実施状況	ポータルサイト育なびの多言語翻訳機能の利用や外国人総合相談窓口の紹介、関係課の簡単な問合せ内容等を掲載したチラシを3か国語分作成、配布した。		
R5事業費	4千円		
R6実施状況	ポータルサイト育なびの多言語翻訳機能の利用や外国人総合相談窓口の紹介、関係課の簡単な問合せ内容等を掲載したチラシを5か国語分作成、配布した。		
R6事業費	8千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	はぐみんデーの周知		
事業内容	愛知県が、毎月19日を子育て応援の日「はぐみんデー」としていることをPRし、家庭、地域、職場で子育てについて考えるきっかけづくりを行います。		
R5実施状況	市内各施設にリーフレットを置き、市民への周知啓発を行った。		
R5事業費	—		
R6実施状況	市内各施設にリーフレットを置き、市民への周知啓発を行った。		
R6事業費	—		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て応援企業の認定・表彰		
事業内容	市民や従業員に対する子育て支援の取り組みを積極的に進めている企業を「子育て応援企業」として認定・公表することにより、企業の子育て支援施策を推進します。また、認定企業のうち、特に優れた活動をしている企業を表彰します。		
R5実施状況	子育て応援企業の認定・更新を行い、認定数は合計220社(408事業所)となった。また子育て応援企業の取組の普及拡大のため、広報やラジオを用いた周知を行った。		
R5事業費	109千円		
R6実施状況	子育て応援企業の認定・更新を行い、認定数は合計240社(430事業所)となった。また子育て応援企業の取組の普及拡大のため、広報やラジオを用いた周知を行った。		
R6事業費	149千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て支援団体に関する情報提供		
事業内容	市内の子育て支援団体の情報を集約し、子育て家庭に情報提供を行います。		
R5実施状況	子育て団体と協働して広告入り子育て情報ハンドブックを作成、発行した。		
R5事業費	15千円		
R6実施状況	子育て団体と協働して広告入り子育て情報ハンドブックを作成、発行した。		
R6事業費	6千円		
部局名	こども未来部	課名	子育て支援課

事業名	子育て支援団体に関する情報提供		
事業内容	市内の子育て支援団体の情報を集約し、子育て家庭に情報提供を行います。		
R5実施状況	子育てプラザでの相談や情報コーナーで子育て支援団体に関する情報を提供した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	子育てプラザでの相談や情報コーナーで子育て支援団体に関する情報を提供した。		
R6事業費	—		
部局名	こども未来部	課名	こども未来館

事業名	生涯学習情報紙「glad！（グラッド）」の発行		
事業内容	生涯学習情報紙を発行し、家庭教育や子育て支援に関する講座等の情報を提供します。		
R5実施状況	生涯学習情報紙を前期（4月）と後期（10月）に各10,000部発行し、市民館等の公共施設にて配布した。		
R5事業費	448千円		
R6実施状況	生涯学習情報紙を前期（4月）と後期（10月）に各10,000部発行し、生涯学習センター等の公共施設にて配布した。		
R6事業費	440千円		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	家庭教育推進協議会		
事業内容	東三河の家庭教育支援に携わる関係者が一堂に会し、情報交換・研究協議を行い、家庭教育の重要性と子育ての社会化を啓発します。		
R5実施状況	子育て家庭や家庭教育支援の関係者が一堂に会し、優良家庭教育推進組織の顕彰、グループ協議を通じて意見・情報交流等を行う「家庭教育を考える会」を令和5年11月22日に豊川市で開催した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	子育て家庭や家庭教育支援の関係者が一堂に会し、優良家庭教育推進組織の顕彰、グループ協議を通じて意見・情報交流等を行う「家庭教育を考える会」を令和6年11月20日に蒲郡市で開催した。		
R6事業費	—		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

事業名	家庭教育支援チーム登録制度の周知		
事業内容	文部科学省の「家庭教育支援チーム」登録制度の周知及び登録希望団体への支援を行います。		
R5実施状況	市ホームページで周知した。		
R5事業費	—		
R6実施状況	市ホームページで周知した。		
R6事業費	—		
部局名	教育部	課名	生涯学習課

○豊橋市家庭教育支援条例

平成29年 3 月 29 日

条例第22号

豊橋市家庭教育支援条例

家庭は、子どもの心のよりどころとなる場所であるとともに、全ての教育の原点である。家庭教育は、保護者と子どもの愛情によるきずなのもとに、家庭での団らんや共同体験を通じて培われてきた。特に乳幼児期から思春期にかけての家庭教育における保護者の役割は、社会との関わり方や人生観など、人間形成に大きな影響を与えることから、極めて重要である。

これまでも本市では、それぞれの地域で家庭と地域社会等が一体となって子どもの育ちを支えてきた。しかしながら、近年では、家族形態の多様化や地域社会とのつながりの希薄化等、家庭を取り巻く環境が大きく変化し、子育ての不安を抱える親や孤立化する親、社会性や自立心の形成に課題のある子どもの増加等、様々な問題を抱える家庭が増えている。

また、子どもの成長に不可欠な体験量において経済的な格差等による影響も懸念されている。

こうした家庭と社会の変化を踏まえ、本市には、「知・徳・体の調和のとれた人間」の育成に向けて、子どもが基本的な生活習慣や倫理観、自立心や自制心を身に付けられるよう、より一層の家庭教育への支援が求められている。併せて、家庭教育を最も身近で補完し支えあうという観点から、地域に暮らす保護者と子どもが地域社会に溶け込み、学校区を中心とした地域ぐるみの教育活動の更なる推進が求められている。

そこで、あらためて家庭教育の意義を見つめ直し、家庭教育に対する各家庭の役割の重要性を深く認識するとともに、家庭を取り巻く学校等、地域住民、地域活動団体、事業者、行政等による社会全体が家庭教育の自主性を尊重しながら適切な役割分担を果たしつつ、一体となって家庭教育を支援する必要がある。

ここに、子どもが地域の宝として社会全体から愛情を受け、子どもの健やかな成長に喜びを実感できる豊橋の実現を目指して、この条例を制定する。

（目的）

第1条 この条例は、家庭教育の支援に関し、基本理念を定め、市の責務並びに保護者、学校等、地域住民、地域活動団体及び事業者の役割を明らかにするとともに、家庭教育を支援するための施策の基本となる事項を定めることにより、家庭教育を

支援するための施策を総合的に推進し、保護者が親として学び、成長していくこと及び子どもが将来親になることについて学ぶことを促すことにより、子どもの生活のために必要な習慣の確立並びに自立心の育成及び心身の調和のとれた発達に寄与することを目的とする。

（定義）

第2条 この条例において「家庭教育」とは、保護者（親権を行う者、未成年後見人その他の者で、子どもを現に監護する者をいう。以下同じ。）がその子どもに対して行う教育をいう。

2 この条例において「子ども」とは、おおむね18歳以下の者をいう。

3 この条例において「学校等」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校（大学を除く。）、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条第1項に規定する保育所及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第6項に規定する認定こども園をいう。

4 この条例において「地域活動団体」とは、社会教育法（昭和24年法律第207号）第10条に規定する社会教育関係団体、地方自治法（昭和22年法律第67号）第260条の2第1項に規定する地縁による団体その他の地域的な共同活動を行う団体をいう。

5 この条例において「事業者」とは、市内で事業を行う法人その他の団体又は事業を行う場合における個人をいう。

（基本理念）

第3条 家庭教育の支援は、保護者がその子どもの教育について第一義的責任を有するという基本的認識の下に、家庭教育の自主性を尊重しつつ、学校等、職域、地域その他の社会のあらゆる分野における全ての構成員が、各々の役割を果たすとともに、相互に協力しながら一体的に取り組むものとする。

（市の責務）

第4条 市は、前条に規定する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、家庭教育の支援を目的とした体制を整備するとともに、家庭教育を支援するための施策を総合的に策定し、及び実施するものとする。

2 市は、前項の規定により施策を策定し、及び実施しようとするときは、保護者、学校等、地域住民、地域活動団体、事業者その他の関係者と連携し、及び協働して取り組むものとする。

3 市は、第1項の規定により施策を策定し、及び実施しようとするときは、家庭に

おける経済状況、障害の有無その他の家庭状況の多様性に配慮するものとする。

（保護者の役割）

第5条 保護者は、基本理念にのっとり、その子どもの教育について第一義的責任を有するものとして、子どもに愛情をもって接し、子どもの生活のために必要な習慣の確立並びに子どもの自立心の育成及び心身の調和のとれた発達を図るとともに、自らが親として成長していくよう努めるものとする。

（学校等の役割）

第6条 学校等は、基本理念にのっとり、家庭及び地域住民と連携し、及び協働して、子どもに生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

2 学校等は、市が実施する家庭教育を支援するための施策に協力するよう努めるものとする。

（地域の役割）

第7条 地域住民は、基本理念にのっとり、互いに協力し、家庭教育を行うのに良好な地域環境の整備に努めるとともに、地域における歴史、伝統、文化、行事等を通じ、子どもの健全な育成に努めるものとする。

2 地域活動団体は、基本理念にのっとり、家庭及び学校等と連携し、及び協働して、家庭教育を支援するための取組を行うよう努めるものとする。

3 地域活動団体は、市が実施する家庭教育を支援するための施策に協力するよう努めるものとする。

（事業者の役割）

第8条 事業者は、基本理念にのっとり、家庭教育における保護者の役割の重要性に鑑み、その雇用する従業員の仕事と家庭生活との両立が図られるようにするために必要な就業環境の整備等に努めるものとする。

2 事業者は、市が実施する家庭教育を支援するための施策に協力するよう努めるものとする。

（親としての学びの支援）

第9条 市は、親としての学び（保護者が、子どもの発達段階に応じて大切にしたい家庭教育の内容、子育ての知識その他の親として成長するために必要なことを学ぶことをいう。次項において同じ。）を支援する学習の方法の導入及びその普及に努めるものとする。

2 市は、親としての学びを支援する講座の開設その他の保護者の学習の機会の提供に努めるものとする。

（親になるための学びの支援）

第10条 市は、親になるための学び（子どもが、家庭の役割、子育ての意義その他の将来親になることについて学ぶことをいう。次項において同じ。）を支援する学習の方法の導入及びその普及に努めるものとする。

2 市は、学校等が子どもの発達段階に応じた親になるための学びの機会の提供に努めるものとする。

（人材養成等）

第11条 市は、家庭教育の支援を行う人材の養成及び資質の向上並びに家庭教育の支援を行う人材相互間の連携の推進に努めるものとする。

（家庭、学校等、地域住民等の連携した活動の促進）

第12条 市は、家庭、学校等、地域住民その他の関係者が相互に連携し、協力して取り組む家庭教育を支援するための活動の促進に努めるものとする。

（相談体制の整備・充実）

第13条 市は、家庭教育及び子育てに関する相談に応ずるため、相談体制の整備及び充実、相談窓口の周知その他の必要な施策の実施に努めるものとする。

（広報及び啓発）

第14条 市は、科学的知見に基づく家庭教育に関する情報の収集、整理、分析及び提供に努めるものとする。

2 市は、教育における家庭の果たす役割及び責任の重要性について、市民の理解を深め、意識を高めるため、必要な啓発に努めるものとする。

3 市は、家庭教育の支援に関する社会的気運を醸成するため、家庭教育の支援に積極的に取り組む団体の活動を促進するための取組の実施、家庭教育の支援に関する有用な事例の紹介その他の必要な施策の実施に努めるものとする。

（財政上の措置）

第15条 市は、家庭教育を支援するための施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

（年次報告）

第16条 市は、毎年度、家庭教育を支援するための施策の実施状況を取りまとめ、議会に報告するとともに、公表するものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

豊橋市教育委員会

教育部 生涯学習課

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地

電話 (0532)51-2849